



令和7年4月8日
幸手市立八代小学校
幸手市平須賀1-14
0480-48-0960



「魅力ある学校」を目指して

校長 坂庭 正 浩

季節外れの寒さで校内の桜が例年より長く咲きほこる中、令和7年度の新学期が始まりました。保護者の皆様、お子様の入学並びに進級、誠におめでとうございます。今年度は6名の1年生を迎え、全校児童46名となります。昨年度に引き続き、学校の教育目標を「自ら進んで学ぶ子」「心豊かで思いやりのある子」「ねばり強く健康な子」とし、目指す学校像を「地域に信頼され、笑顔・活気・自信・誇りがあふれる学校」としました。子供たち、保護者・地域の皆様のご期待に応えるべく、「チーム八代小」を合い言葉に教職員「凡事徹底」の姿勢で特色ある学校づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度の八代小は、魅力ある学校を目指します。ところで魅力ある学校とは、どんな学校なのでしょう？私が考えるに、子ども達にとって魅力ある学校は、「毎日、新しい学びがあること、友達と楽しく過ごせること、また明日も登校したいと思える学校」ととらえます。また、教員にとって魅力ある学校とは「子どもも教員も笑顔があふれる学校、子ども達の成長がみられる学校」等があるかと思います。さらに保護者や地域にとって魅力ある学校についても、おそらく子ども達や教員と同様なのではないかと考えます。このことをふまえ、そのような学校をつくるために今年度は特に以下の点について取り組んで参ります。

普段の授業を通して

- ① 思考判断表現を支える基礎基本の定着を図ります
- ② 語彙力、読解力、書く力のレベルアップを図ります
- ③ ICTを活用した分かりやすい授業を展開します
- ④ 家庭学習の充実を図ります(ドリルノート、A1ノートの活用)
- ⑤ 授業時数特例校の指定による探究学習を充実させます

様々な体験活動、行事を通して

- ① 自己有用感と自己肯定感を高める学級経営に取り組みます
- ② 他者の気持ちを考えた行動ができる子を育てます
- ③ 体験活動を充実させます(農業体験、社会体験等)
- ④ 本の魅力を伝えるための読書活動を推進します(朝読書、読み聞かせ等)

体力向上と健康教育から

- ① 一人一人を伸ばす体育授業(運動量の確保、運動技能を高める授業の工夫・改善)を目指します
- ② 積極的な外遊びの励行をします
- ③ 「早寝・早起き・朝ご飯」を推進します
- ④ 交通事故0を継続します(下校指導の徹底、交通安全教室の実施)



保護者や地域の皆様におかれましては、今年度も何かとご協力をいただくことがあるかと思えます。学校と家庭地域が共に手を取り合い、子ども達を優しさと厳しさと温かさで見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

